

次期再編成基本計画に向けての検討課題（論点整理）

1. 個性に応じた多様な学びが希望する進路へとつながっていく高校教育をどう実現するか

- ①社会の変化に対応し新たな価値を主導・創造する人材を育成するため、意欲と能力のある生徒に対し、柔軟にハイレベルな学習機会や教育環境をどのように提供すればよいだろうか。
- ②今後ますます進むグローバル化、ICT 化に対応した人材（国際的なコミュニケーション能力をもつ人材、ICT 活用を自らの武器として成長していく人材など）を育成するためには、必要な教育環境をどのように整備していけばよいだろうか。
- ③最先端の科学技術（生命工学、ロボット工学など）を直接的に体験すること等から高い志や目標を持ち、高等学校の教育課程の枠を超えた学びを目指すような生徒を、どのように育成すればよいだろうか。
- ④スポーツや芸術など多様な分野の才能の開花を支援し、希望する進路へとつなげていくためにはどのような教育体制が必要だろうか。

2. 地域資源を活かし、地域活性化にもつながる島根ならではの高校の魅力化・特色化をどう進めるか

- ①各地域の高校教育を、生徒の多様性も踏まえながら地域ニーズに応じた魅力あるものにするために、普通科、専門学科、総合学科をそれぞれどのように配置すればよいだろうか。
- ②単位制高校、学校間連携・学校外学修の単位認定制度、中高一貫教育など、多様な高校教育の選択肢を提供するための制度を利用するなどして、各学校の特色化をどのように進めればよいだろうか。
- ③通学区や地域外入学制限、県外からの生徒募集について、今後、各学校の魅力化・特色化という観点からどのように考え、進めていけばよいだろうか。
- ④地域資源を活かした特色あるキャリア教育をどのように進めていけばよいだろうか。

3. 基本的な教育環境（学校・学級規模、学習内容・方法等）をどう整備するか

- ①次世代を担う生徒に求められる新たな学力像に基づく「学ぶ力」をはじめ、共通の資質・能力（コア）を高いレベルで身につけるためには、どのような教育環境を整えればよいだろうか。
- ②学習をめぐる今日的な課題（基礎学力の不足、学習意欲の低下、学習習慣の未形成、学び直しのニーズ など）に対処するためには、どのような教育環境を整えればよいだろうか。
- ③特別な教育的支援が必要な生徒が増加し、そうした生徒と共に学ぶことを教育上の良さや強みにしていくために、どのような教育環境を整えればよいだろうか。
- ④勤労学生に加え、不登校・中途退学経験者等の生徒が学ぶ定時制・通信制課程において、多様な学習スタイル・ニーズに対処していくためには、どのような教育環境を整えればよいだろうか。

次期再編成基本計画に向けての検討課題（論点整理）

2. 個性に応じた多様な学びが希望する進路へとつながっていく高校教育をどう実現するか

- ①価値を主導・創造する人材を育成するため、意欲と能力のある生徒に対し、柔軟にハイレベルな学習機会や教育環境をどのように提供すればよいだろうか。
- ②今後ますます進むグローバル化、ICT 化に対応した人材（国際的なコミュニケーション能力をもつ人材、ICT 活用を自らの武器として成長していく人材など）を育成するためには、必要な教育環境をどのように整備していけばよいだろうか。
- ③最先端の科学技術（生命工学、ロボット工学など）を直接的に体験することから高い志や目標を持ち、高等学校の教育課程の枠を超えた学びを目指すような生徒を、どのように育成すればよいだろうか。
- ④スポーツや芸術など多様な分野の才能の開花を支援し、希望する進路へとつなげていくためにはどのような教育体制が必要だろうか。

3. 地域資源を活かし、地域活性化にもつながるよう高校教育をどう魅力化するか

- ①各地域の高校教育を、生徒の多様性も踏まえながら地域ニーズに応じた魅力あるものにするために、普通科、専門学科を、それぞれどのように配置すればよいだろうか。
- ②その際に、総合学科、教育課程の区分を設けない単位制高校、学校間連携・学校外学修の単位認定制度、中高一貫教育など、多様な高校教育の選択肢を提供するための制度を利用するなどして、各学校の特色化をどのように進めればよいだろうか。
- ③校区分、県外などからの生徒募集について、今後、各学校の魅力化・特色化という観点からどのように考え、進めていけばよいだろうか。
- ④地域資源を活かした特色あるキャリア教育をどのように進めていけばよいだろうか。

1. 基本的な教育環境をどう整備するか

- ①次世代を担う生徒に求められる新たな学力像に基づく「学ぶ力」をはじめ、共通の資質・能力（コア）を高いレベルで身につけるためには、どのような教育環境（学校規模、学級規模、学習内容、学修方法 等）を整えればよいだろうか。
- ②学習をめぐる今日的な課題（基礎学力の不足、学習意欲の低下、学習習慣の未形成、学び直しのニーズ など）に対処するためには、どのような教育環境（学校規模、学級規模、学習内容、学修方法 等）を整えればよいだろうか。
- ③通常の学級での特別な教育的支援が必要な生徒が増加し、そうした生徒と共に学ぶことを教育上の良さや強みにしていくために、どのような教育環境（学校規模、学級規模、学習内容、学修方法 等）を整えればよいだろうか。